



<総領事館ニュース>

★在スラバヤ日系企業リーガル・コンサルテーション窓口開催のご案内

12月8日（金）13-16時に、本年度第4回目の無料法律相談会を総領事館で実施予定です。「TMI 総合法律事務所」から藏田弁護士にご出席頂き、企業法務に関連した相談者からの様々な質問にお答えいただきます（1社1時間程度）。相談をご希望される方は、当館日系企業相談窓口（business-support@sb.mofa.go.jp）（平瀬副領事）までご連絡ください。

★天皇誕生日レセプションへの日系企業ブース出展（無料）のご案内

12月14日（木）に、JW MARRIOTT ホテルにて天皇誕生日レセプションを開催予定です。本年も例年同様に、州政府・市政府・当地経済界要人等、約400名を招待する予定です。

当館では日系企業支援の観点から、日系企業の皆様の活動紹介や製品の紹介の場として、本レセプションを是非ご活用いただければと考えております。出展をご希望される場合は、当館日系企業相談窓口（business-support@sb.mofa.go.jp）（平瀬副領事）までご連絡ください。なお、レセプション会場の関係上、出展数に限りがありますので、応募多数の場合は先着順とさせていただきます。



昨年の様子1（中央：スカルウォ東ジャワ州知事）



昨年の様子2（右から2人目：スカルウォ東ジャワ州知事）

★領事サービス向上・改善のためのアンケート調査の実施

当館では11月1日（水）～30日（木）の期間におきまして、当館管轄内にお住まいの在留邦人の皆様から当館の領事サービスに対するご意見やご要望をお伺いし、領事サービスの向上・改善に取り組んで参りたいと考えております。つきましては、以下のいずれかの方法により、本件アンケート調査にご協力をいただければと存じます。

① 以下の URL にアクセスしていただき、質問項目にお答えいただく方法

URL: <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/servicequestionnaire.html>

② 今月号のブランタスに折り込まれているアンケート用紙にご記入いただき、当館へ送付していただく方法

○FAX 送付の場合：031-5023007

○郵送の場合

住所：Jl. Sumatera 93, Surabaya 60281, Indonesia

宛先：Konsulat Jenderal Jepang di Surabaya. Visa & Konsuler

皆様方の忌憚のない御意見をお待ちしております。ご協力よろしくお願いたします。

★JAPAN WEEK（第4回スラバヤ日本祭り）協力募集のお知らせ

2018年1月23日から28日（調整中）まで、スラバヤ市内の複数の会場にて JAPAN WEEK（第4回スラバヤ日本祭り）を開催する予定です。現在、同期間中にステージで特技（日本の武道、剣玉など伝統的なものから現代的なパフォーマンスまで）を披露してくださる方やワークショップ等を通じて日本文化を紹

介してくださる方を募集しております。個人・グループ問いませんので、ご関心がおありの方は、当館柏原副領事 (keigo.kashiwabara@mofa.go.jp) までご連絡ください。

★東ジャワ物産展への出展

10月5－15日、グランドシティ・コンベンションセンターにて東ジャワ物産展が開催されました。総領事館は日本政府観光局（JNTO）と協力しブース出展を行い、週末は書道及び茶道のデモンストレーションを行い多くの東ジャワ州の方に日本の魅力を発信することができました。書道デモンストレーションに際しては在留邦人の甲斐田絵美子様、茶道デモンストレーションではドクターストモ大学日本語学科のタントリ先生にご協力を賜りました。ご協力、または当日ご来場頂きました皆様に御礼申し上げます。



日本ブース



書道デモンストレーション



茶道デモンストレーション

★第24回E J J C奨学金贈呈式の実施

10月21日（土）、当館講堂において第24回E J J C奨学金贈呈式が行われました。本奨学金は、E J J C奨学部が運営するもので日本とインドネシアの文化・人材交流を活性化する活動の一環として、日本語学習に熱心ではあるものの経済的に恵まれない当地学生を支援するために行われているものです。本年は選考の結果、国立ブラウウィジャヤ大学、スラバヤ国立大学、国立アイルランガ大学、ドクターストモ大学及び8月17日大学から計19名の学生が奨学生として選出され、当日は奨学生とご家族、大学の先生も参加されました。更に、今回はインドネシア日本語弁論全国大会優勝者・アルベルトさん（PT. Hisamitsu Pharma Indonesia 勤務）、同準優勝者・アンドレヤス・クリスティヴィアン・ダニさん（8月17日大学学生）及び昨年12月の日本語検定において1級に合格したギラン・バグス・パンゲストゥさん（PT. SECOM INDONESIA 勤務）に対し、「永山和子賞」が贈呈されました。冒頭、大谷E J J C会長より受賞者への祝意が伝えられ、同制度の目的の一つが両国間の文化交流及び二国間関係の促進である旨述べられた後、来賓代表として谷総領事より、受賞者の皆さんが今後の学業・社会人生活に一層真摯に取り組み、後輩達のよき見本となるようお願い旨述べられました。大谷会長により各受賞者に証書が授与された後、各大学代表者及び永山和子賞受賞者は日本語とインドネシア語を交えて挨拶を行いました。



奨学生・受賞者の皆さんとの集合写真



挨拶を行う大谷晃弘E J J C会長



挨拶を行う谷総領事

★第8回東カリマンタン日本文化祭の開催

10月27-30日、当館は東カリマンタン日本語教師会と共催で「第8回東カリマンタン日本文化祭」を開催しました。文化祭では日本語弁論大会、日本に関するクイズ大会、カラオケ大会など様々な大会が開催された他、国費留学奨学金の説明会、文化紹介、映画上映会も行われ、会場には中高生が多く集まり高い関心が示されました。30日の閉会式では、谷総領事が挨拶を行い、東カリマンタンの日本語学習者（州全体で約4,500名）を激励すると共に、今後もこうした行事を通じて若年層を中心に東カリマンタン市民の日本に対する理解関心が深化していくことを期待する旨述べた上で、各大会の入賞者に対し表彰状や景品の授与を行いました。期間中、中高生を中心に約300名が同文化祭に参加し、北カリマンタン州タラカン等遠方からの出席者も見受けられました。



書道を楽しむ参加者



コスプレを楽しむ参加者



挨拶を行う谷総領事

★「北カリマンタン州マリナウ県イスラム小学校における図書室建設及び教室備品整備計画」完成式

10月31日（火）、北カリマンタン州マリナウ県において平成27年度に日本政府が草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みで支援したインテグラル・ヒダヤトゥラ小学校の図書室建設及び教室備品整備計画の完成式が執り行われ、谷総領事が出席しました。本事業は、同県での教育環境向上を目的として同小学校に図書室を建設すると共に同校にて未整備であった教室備品（机、椅子、本棚、ホワイトボード）を供与したものです。同小学校の生徒らは、終始両国の旗を振って総領事を歓迎していました。



テープカットの様子



学校関係者らとの集合写真
(中央：谷総領事、右から5番目：アフマッド・ザエニ校長)



歓迎する生徒ら